

季節外れの晩雪に対する対策について

平成18年3月29日
農業改良普及センター

桜の開花のたよりが聞かれるこの時期に、昨夜(3月28日(火))から県中、北部で季節外れの大雪が降りました。天気予報ではこの状況は明日も続く見込みです。

北部では水稻の育苗が始まっており、育苗ハウスの管理の徹底に留意してください。現在使用している野菜、花き、ブドウ等のハウスの管理も同様に徹底してください。

水稻・麦・野菜・花き・ブドウ

【事前対策】

(1) 育苗ハウスの強度対策を徹底する。

・周壁部や谷部等の点検・補修を行う必要がある。

(2) 加温設備の点検を行う。

・特に、水稻の育苗ハウスでは催芽や出芽時に十分温度を確保する必要がある。シート・センサー等の点検を行う必要がある。

【事後対策】

(1) ハウス等が倒壊等被害を受けた場合は早急に補修・建替を行う。特に、水稻ではこれらの対策を早急に行い、育苗計画に大きな影響が無い様に配慮する。

(2) 麦では生育遅延・生育量の不足が懸念される場合は生育状況に応じて10a当り1-3kg(窒素成分)追肥する。

 [HOME](#) |  [BACK](#) |